



ご長寿おめでとうございます 中野インさんが満100歳に

8月30日、中野インさんが満100歳の誕生日を迎えられました。この日、中野さんのもとを訪れた松田町長は「満100歳はなかなか達成できないこと。これからもお体に気を付けて元気にお過ごしください」と声を掛け、長寿祝い金を贈呈しました。

長寿の秘訣は、食べることと、人と話すことという中野さん。「今日で何歳になりましたか」と質問を受けると、「満10歳です」と答え、お祝いに駆け付けた親族の皆さんを笑わせてくれました。家族や友人と話したり、手踊りを覚えたりと、日々穏やかに過ごされているそうです。中野さん、満100歳のお誕生日おめでとうございます。

美郷町の観光や特産品をPRしました 東京都庁「秋田県美郷町物産展」

9月3日から9日までの間、東京都庁全国観光PRコーナーにおいて、「秋田県美郷町物産展」が開催されました。2回目の出展となった今回も、ご当地グルメや地サイダー、漬物、農産物など、美郷町を代表する商品が数多く出品され、大変なにぎわいを見せました。



友好都市関連イベントのご案内 町の特産品がいっぱいぜひご来場ください。

■友好都市ふれあいひろば

日時●10月18日(土)～10月19日(日)

午前10時～午後4時

会場●J R蒲田駅西口広場 (東京都大田区)

■OTAふれあいフェスタ

日時●11月2日(日)～11月3日(月・祝)

午前10時～午後4時

会場●ポートレース平和島 (東京都大田区)



美郷町チャレンジ健康マラソン▶

◀千畑小学校運動会



楽しく汗を流しました 美郷町チャレンジ健康マラソン・ 千畑小学校運動会

9月6日、美郷町チャレンジ健康マラソンが行われ、親子連れなど97名が参加し、美郷町自転車競技場を発着点とした特設コースを走りました。参加者は3kmと6kmコースに分かれ、思い思いのペースでゴールを目指しました。

また、同日に千畑小学校で運動会が開催されました。短距離走や綱引き、保護者リレーなどが行われ、みんな楽しく汗を流しました。

JALプレゼンツ ブラウブリッツ秋田ホーム戦 美郷FCスポーツ少年団が エスコートキッズとして大活躍

9月14日、秋田市八橋運動公園球技場でブラウブリッツ秋田対FC町田ゼルビアの試合が行われ、美郷FCスポーツ少年団の子どもたちがブラウブリッツ秋田のエスコートキッズを務めました。この試合は、町と連携協定を結んでいる日本航空株式会社 (JAL) のスポンサー試合で、「美郷の未来のJリーガーに本物のピッチを感じてほしい」というJALの温かいお声掛けにより実現しました。

エスコートキッズを務めた子どもたちは、大観衆の中、選手としっかり手を握って堂々とピッチに入場し、キックオフ直前の緊張感を味わいました。試合は2対1でブラウブリッツ秋田が見事勝利し、子どもたちも大喜びしていました。





笑顔でいつまでも健康に 美郷町敬老会

美郷町敬老会が9月14日に美郷町南体育館で、15日に美郷町北体育館と美郷町中央体育館でそれぞれ開催され、満75歳以上の3,992名が招待されました。

各会場では美郷町長寿番付や今年新たに敬老会に招待された方々が誕生した昭和13年、14年の出来事が紹介されました。式典後には、栄養士の鈴木陽子さんの健康増進講話に続いて、地元の幼稚園・保育園園児がお遊戯を披露。かわいらしい園児たちの姿に、会場からはたくさんの笑みがこぼれていました。また、町民有志による演芸アトラクションなども行われ、招待された皆さんは楽しいひとときを過ごしていました。



▲六郷地区敬老会

そうぞうの原点

美郷町長 松田知己

風



美郷町総合防災訓練で訓練状況を確認する松田町長

ストーリーがいいのか、主役がいいのか、それとも両方なのか分かりませんが、すごく楽しみにしていた朝の連続テレビ小説が終わってしまいました。「面白かったですね」と言うのと、かなりの割合で「そうそう」と答えてくれるのではないかと思います。みなさんの感想はいかがでしょうか。

その「花子とアン」。心に残る名場面に加え、琴線に触れる名セリフも多かったのではない

かと思っています。私の印象に残っている名セリフは「想像の翼を広げて」という主人公の言葉。「そうだよ」と心の中で自然に相槌を打っていました。きっと同様の価値観が私の中にあるのだろうと思います。

その想像の翼、身の回りに視点を移して見渡してみると、かなりの割合で「想像」が「創造」の原点になっていることに気付かされます。最近、携帯電話をスマートフォンに変えましたが、そのスマートフォン、きつと「あるといいだろうなあ」という想像から創造されたものです。大したものですよ。

では、その原点にある想像力、どうやって育まれるのか想像してみます。私が行き着くのは「芸術文化」の力です。スポーツや生活体験、そして教育もそ

の一端を確実に担っているものと思いますが、「想像の糧」としての割合は、芸術文化に重配をあげたい認識です（異論もあると思いますが）。

今月、その芸術文化の祭典が県全体で開催されます。第29回国民文化祭です。美郷町はアクアJAZZフェスティバルと銘打って、JAZZの祭典を開催します。みなさんには、この機会に素晴らしい音楽を通じ、大いに想像の翼を広げていただきたいと思えます。またそのことが、「みんなです」とつもつといい「町」の創造にも繋がっていくように思うところです。

もちろん他のスタイルも「あり」です。お気に入りの場所です。美郷雪華の新作ルームフレグランスの甘い香りを漂わせ、お気に入りのJAZZを聞きながら、特別なグラスで美郷雪華酵母のお酒を楽しむ。きつと癒されるであろう自分を想像すると、なんとなく元気が湧いてくるような気がしませんか？